

土庄町 津波・土砂災害 ハザードマップ

家浦地区

地震による津波、大雨による土砂災害に対しては、事前の備えを行うことで被害を軽減することができます。いざというときに備えて、普段から次のようなことを準備・確認しておきましょう。

- 自宅周辺の危険な箇所を確認しましょう
- 避難場所までの経路を確認しましょう
- 情報の入手先を確認しましょう
- 非常持ち出し品・備蓄品を準備しましょう

早め早めの避難を心がけましょう



指定避難所兼指定緊急避難場所

施設名	電話番号	土砂災害	地震	津波
豊島小中学校	62-7012	○	○	○
豊島小中学校体育館	62-7012	○	○	○

指定緊急避難場所

施設名	電話番号	土砂災害	地震	津波
豊島公民館	62-7013	○	—	○
土庄町豊島交流センター	68-2150	○	○	○
豊島小中学校グラウンド	62-7012	○	○	○

地域の避難場所

施設名	電話番号	土砂災害	地震	津波
家浦浜集会所	-	○	—	○
硯青年クラブ	-	○	—	○
硯集落多目的共同利用施設	-	○	—	○
神條自治会集会所	-	—	—	○
JA香川県豊島支店	68-2301	○	—	○
てしま自然の家	-	—	—	○
唐櫃岡集会所	-	—	—	○
唐櫃公堂	-	—	—	○

インターネットによる防災情報の入手先

国土交通省 川の防災情報
 ●全国の雨量や水位、洪水予報に関する情報
[PC版 > https://www.river.go.jp/](https://www.river.go.jp/)

高松地方気象台
 ●県内の気象や災害、洪水予報に関する情報
[PC版 > https://www.jma-net.go.jp/takamatsui/index.html](https://www.jma-net.go.jp/takamatsui/index.html)

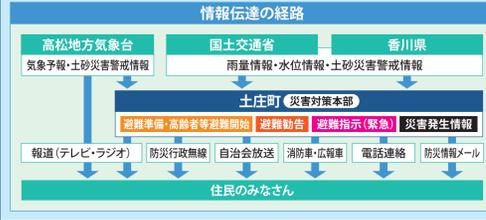
かわが防災Webポータル
 ●県内各地の災害情報、避難情報
[PC版 > https://www.bousai-kagawa.jp/](https://www.bousai-kagawa.jp/)

土庄町役場ホームページ
 ●土庄町の防災情報、避難情報
[PC版 > https://www.town.tonsho.kagawa.jp/](https://www.town.tonsho.kagawa.jp/)

香川県防災情報メール
 ●避難情報、気象情報、注意報、地震・津波情報などの、希望する情報がメールで配信されます。
 登録方法 > [かわが防災Webポータル](https://www.bousai-kagawa.jp/)へアクセスし、登録を行ってください。 <https://www.bousai-kagawa.jp/>

土庄町の防災体制と避難情報

土庄町では、災害発生のおそれのあるときや、災害の発生が確実なときには「災害対策本部」を設置し、対応します。また、災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発令します。



最終手段 豪雨時(異常時)の屋内避難

どうしても避難所等にたどり着けなときは、コンクリートの頑丈な建物が近くにあればそこへ逃げましょう。また、夜間の激しい降雨時や道路冠水時など、避難路上の危険箇所の把握が困難な場合は、屋外での移動は極力避けて、建物の2階以上に避難してください。同じ2階でも山側と反対の部屋に移動することが大切です。なお、窓ガラスには近づかないようにしましょう。

自宅や隣接建物の2階以上に避難します。何よりも命を守る行動を!!

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報
警戒レベル4	すみやかに全員避難しましょう。	避難指示(緊急) / 避難勧告
警戒レベル3	避難に時間を要する人(高齢者、障がいがある方、乳幼児等)と、その支援者は避難しましょう。	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル2	避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 / 大雨注意報等
警戒レベル1	災害への心構えを高めます。	早期注意情報 / 警戒レベルの可能性

土砂災害(特別)警戒区域

- ① 急傾斜地の崩壊
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ② 土石流
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ③ 地すべり
 - 土砂災害警戒区域

① 土砂災害特別警戒区域とは
急傾斜地の崩壊が発生した場合に、建築物に損傷が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

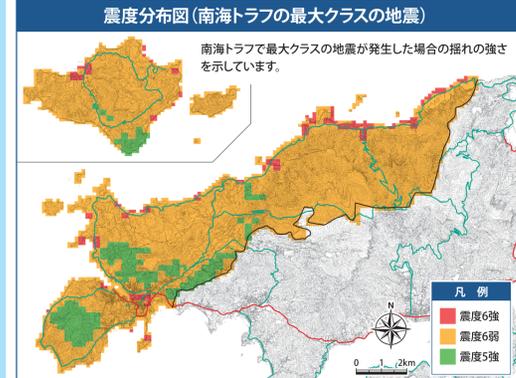
② 土砂災害警戒区域とは
急傾斜地の崩壊が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

施設等凡例

- 指定避難所兼指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所
- 地域の避難場所
- 福祉避難所
- 役場
- 交番・駐在所
- 消防本部
- その他の公共施設

津波浸水深

- 3.0m~4.0m未満
- 2.0m~3.0m未満
- 1.0m~2.0m未満
- 0.3m~1.0m未満
- 0.01m~0.3m未満



このハザードマップに示す津波浸水深は、香川県が平成25年3月に公表した「香川県地震・津波被害想定 第一次公表報告書」によるものです。

想定地震	南海トラフの巨大地震
地震規模	モーメントマグニチュード9.1
潮位	期望平均満潮位の統計値(過去5年間)及び港湾構造設計に用いる期望平均満潮位のうち高い潮位(T.P.+1.1m~1.3m) ※「T.P.」:東京湾平均海面のことで、標高の基準となる値
地盤高	液状化による陸域の沈降量を考慮
建造物の取り扱い	河川・海岸等の建造物は、盛土建造物(土で築かれた堤防等)は75%沈下、コンクリート建造物は100%沈下(破)

○浸水域外でも浸水したり、浸水深が大きくなったり場合があります。

地震・津波発生時の行動

- 地震の揺れから身を守る
 - 落ちついて、自分の身を守る。
 - 火の始末、ガスの元栓を閉める。
 - ドアや窓を開けて、出口を確保する。
- 津波警報等を待たずに、ただちに避難する
 - 揺れがおさまったら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難する。
 - 「より速くはなぐより高い場所へ避難する。」
 - くずれたブロック塀や散乱したガラスなどに注意。
 - できる範囲で、地域の要配慮者の手助けを。
- 津波情報を入力する
 - 安全な場所に移動してから、防災無線やラジオなどで情報を確認する。
 - 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。
- 指定避難所等や自宅へ移動する
 - 津波注意報が解除されたら、一時避難した場所から、指定避難所等に移動し、家族と合流する。
 - 避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。

南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」とは、南海トラフにおいて地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された際に気象庁から発表される情報です。

「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合には、事前避難などの防災対応をお願いすることがあります。

困ったときの連絡先

警察 110
 消防 119

土庄町役場 (0879) 62-7000
 小豆警察署 (0879) 82-0110
 豊島駐在所 (0879) 68-2110
 小豆地区消防本部 (0879) 62-2220
 小豆島海上保安署 (0879) 82-5999

